

良質な個別サービスの実施(高齢者福祉施設)

| 【 評価項目 】 | | a | b | c | Na | 判断の理由 |
|----------------------|---|---|---|---|----|--|
| A-1 利用者の尊重 | | | | | | |
| (1) 利用者の尊重 | | | | | | |
| 1 | 1 | | | | | 言葉づかいや、接し方についての研修会を積極的に行い、実践していると判断し、a評価とした。 |
| 2 | 2 | | | | | 利用者の意向を反映し、ケアカンファレンスを経て、ケアプランを策定していることが確認できたので、a評価とした。 |
| (2) 利用者の権利擁護 | | | | | | |
| 3 | 1 | | | | | 虐待についての勉強会を開くなど、具体的な取り組みはあるが、心理的側面など、実態に応じた取り組みが十分でない判断し、b評価とした。 |
| (3) 家族との連携・交流 | | | | | | |
| 4 | 1 | | | | | 月1回の広報紙の発行、家族が参加しやすい施設行事の開催など、積極的な取り組みが行われていると判断し、a評価とした。 |
| (4) 生活環境づくり | | | | | | |
| 5 | 1 | | | | | 個室であるためプライバシーは保護されている。また、以前から使用されていた家具なども持ち込める等の、環境づくりに配慮されていることが確認できたので、a評価とした。 |
| (5) 終末期ケア | | | | | | |
| 6 | 1 | | | | | 現在は、終末期の場所の選択については、本人・家族の意向がないことから、Na評価とした。今後、支援体制を整備する必要がある。 |
| A-2 日常生活支援 | | | | | | |
| (1) 食事 | | | | | | |
| 7 | 1 | | | | | 利用者一人ひとりについて、状態に応じた配慮がされているが、栄養マネジメント等への取り組みが十分でない判断し、b評価とした。 |
| 8 | 2 | | | | | 嗜好アンケートを行い、利用者の声を反映した献立を心がけていることが確認できたので、a評価とした。 |
| 9 | 3 | | | | | 食堂は、明るい雰囲気でもやかに食べられる環境であるが、食事開始時間について、利用者の声の反映が十分でない判断し、b評価とした。 |

| 【 評価項目 】 | | a | b | c | Na | 判断の理由 |
|------------------------|---|---|---|---|----|---|
| (2) 入浴 | | | | | | |
| 10 | 1 | | | | | 見守り・介助浴を含めたマニュアルも整備され、個別対応もされていると判断し、a評価とした。 |
| 11 | 2 | | | | | 見守り・介助浴の利用回数について、利用者の要望の反映が十分でないと判断し、b評価とした。 |
| 12 | 3 | | | | | 脱衣所には、空調設備が完備され快適に過ごせる。また、浴室は展望風呂であり、手すり、入浴チェアなど整備されていることが確認できたので、a評価とした。 |
| (3) 排泄 | | | | | | |
| 13 | 1 | | | | | 個別対応については、ケアプランに明記され、排泄マニュアルもあるが、支援方法が徹底されていないと判断し、b評価とした。 |
| 14 | 2 | | | | | トイレは各居室にあり、汚染すれば即対応するなど、清潔に保たれていることが確認できたので、a評価とした。 |
| (4) 移乗・移動 | | | | | | |
| 15 | 1 | | | | | 必要な方はケアプランに明記しているが、見守り、介助、観察の留意点など十分でないと判断し、b評価とした。 |
| (5) 外部介護サービスの利用 | | | | | | |
| 16 | 1 | | | | | 特定施設なので、外部サービス利用者がいないことから、Na評価とした。 |
| (6) 認知症利用者への対応 | | | | | | |
| 17 | 1 | | | | | 利用者が安心して過ごせるように、馴染みのある物を掲示するなど配慮されている。また、くもん学習療法を実施するなど、予防に積極的な取り組みをされていることから、a評価とした。 |
| (7) 整容 | | | | | | |
| 18 | 1 | | | | | 爪切り、髭剃りなど衛生管理が、定期的に行われていることが確認できたので、a評価とした。 |
| 19 | 2 | | | | | 法人内の隣接の施設には、月1回理容院が訪問しているが、個性を尊重した支援が十分でないと判断し、b評価とした。 |

| 【 評価項目 】 | | a | b | c | Na | 判断の理由 |
|-------------------------|------------------------------------|---|---|---|----|--|
| (8) 睡眠 | | | | | | |
| 20 | 1 安眠できるように配慮している。 | | | | | 全室個室であり、配慮が行き届いていることが確認できたので、a評価とした。 |
| (9) 健康管理 | | | | | | |
| 21 | 1 日常の健康管理は適切である。 | | | | | 看護師により適宜健康相談を行っている。また、月1回は検尿、体重測定を実施し、積極的に健康管理に取り組んでいるので、a評価とした。 |
| 22 | 2 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。 | | | | | 隣接の病院と連携し、急病時の対応が出来る体制が確立されているので、a評価とした。 |
| 23 | 3 内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。 | | - | | | 内服薬の投薬チェックシートを整備し、確実に服薬しているため、a評価とした。 |
| (10) 外泊、外出 | | | | | | |
| 24 | 1 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。 | | | | | 外出、外泊簿の記入により自由に外出、外泊は、希望に応じて行われているので、a評価とした。 |
| (11) 所持金・預かり金の管理 | | | | | | |
| 25 | 1 預かり金について、適切な管理体制が作られている。 | | | | | 預かり金はないことから、Na評価とした。 |
| A-3 自立支援 | | | | | | |
| (1) 機能回復 | | | | | | |
| 26 | 1 利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。 | | | | | 機能訓練計画を作成し、機能訓練を行っていることが確認できたので、a評価とした。 |
| (2) 生きがいづくり | | | | | | |
| 27 | 1 利用者の余暇活動や生きがいづくりへの支援が適切に行われている。 | | | | | レクリエーション活動に積極的に取り組み、月1回は外出行事など、お楽しみの企画がある。また、地域との交流活動も活発であることから、a評価とした。 |
| (3) 地域生活への移行 | | | | | | |
| 28 | 1 利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。 | | | | | 地域包括支援センターや居宅介護支援事業所などの他機関と連携をとり、移行についての支援を行う体制を整備されているが、具体的事例から事業所として積極的でないと判断し、b評価とした。 |